

演劇と映画を組み合わせたライブシネマ 「迷宮クローゼット」をあさぎーによ主演で公開



コンテンツスタジオ CHOCOLATE Inc.（本社：東京都渋谷区、代表取締役：渡辺裕介、以下、チョコレート）は、本日5月18日にYouTuber/Artistのあさぎーによが主演を務める公演「迷宮クローゼット」の企画・プロデュースの発表と、本公演を5月23日にYouTube Liveにて生配信を行うことのお知らせいたします。

本公演は、演劇と映画を同時に組み合わせた“ライブシネマ”作品です。作り込まれた映像シーンとオンライン演劇で繰り広げるシーンをシームレスに組み合わせており、また、視聴者の方にもリアルタイムでコメントに参加いただくことで、新感覚のストーリー体験を演出します。

■「迷宮クローゼット」公開日時：
2020年5月23日（土）21時

■「迷宮クローゼット」公開場所（あさぎーによ公式YouTubeチャンネル内）：
<https://www.youtube.com/channel/UCqD72KIQed6DB-cPEaEYdEg>

あさぎーによ主演「迷宮クローゼット」について

監督・竹林亮、脚本・夏生さえりなど、現在日本と中国での総再生数が4,300万回を突破しているあさぎーによの短編映画「もう限界。無理。逃げ出したい。」を手がけたチョコレートスタッフが本公演に向けて再集結。4月26日に公開した「劇団テレワーク」の本公演#02「BestFriends.com」に続き、演劇と映画とYouTube配信を組み合わせた新しい形のエンターテインメントを作り上げます。また、当日は演者が自宅から公演に生出演し、「劇団テレワーク」に出演経験がある俳優も参加いたします。

■あらすじ：

人気YouTuberのあさぎーによは、ひよんなことからクローゼットの中へと迷い込む。そこに広がっていたのは、なんでも夢が叶う奇妙な世界だった。「ずっとここで遊びたい！」。だが、現実世界では別の人間があさぎーによになりすまし…？リアルタイムで作る新感覚の“ライブシネマ”。一度きりの公演です。



■出演者：

あさぎーによ
ぶんけい
平井珠生
田森就太
松本美樹
近藤笑菜

■スタッフ：

原案/監督：竹林亮
企画：ぶんけい、あさぎーによ
脚本：夏生さえり
デザイン：谷川瑛一、保坂夏汀
監修：黒木佑樹
コミュニケーション：海野ゆかり、永井千晴
PR/広報：大原絵理香、坂本舞
プロデュース：野呂大介
制作：福田文香、浅田奈穂
企画・プロデュース：栗林和明

出演者プロフィール

■あさぎーによ：



「へんてこポップ」という世界観を幅広い分野で表現し続ける次世代のYouTuber/Artist。YouTubeやTikTokなどSNSでの合計フォロワーは200万人を超え、音楽、ファッション、映像制作と幅広い分野で活躍中。新しい音楽の届け方や独自の世界観の表現を追求するなど常に新しいことに挑戦し続ける姿が若い世代から多くの支持を得ている。チョコレイトのプランナーとしても活動中。

YouTube：<https://www.youtube.com/channel/UCqD72KIQed6DB-cPEaEYdEg>

■ぶんけい：



1994年生まれ。
2017年、株式会社ハクシを設立。
映像技法を用いた、コンテンツづくりを得意とする。
インフルエンサーとしての一面も持っており、
SNSでのフォロワー総合計数は230万人を突破している。
Twitter：https://twitter.com/bunkei_tk

チョコレイトのこれまでの作品について

■あさぎーによ「もう限界。無理。逃げ出したい。」 (<https://youtu.be/XGL2n1yCY1I>)



2019年12月に公開した短編映画で、監督は竹林亮、脚本は夏生さえりが手がけました。YouTubeでは公開翌日に急上昇ランク1位を獲得、再生数は3日間で300万回を超えました。また、中国語字幕を付けて公開した際には、中国最大のSNS「Weibo（微博）」全体のデイリーランキング1位を獲得しました。

■劇団テレワーク「BestFriends.com」 (<https://youtu.be/jeLJ5VMY-D4>)



企画から稽古、公演までをオンライン上で行う「劇団テレワーク」の作品。監督は竹林亮、脚本は夏生さえり、企画はぶんけいが担当しました。人間関係にわずらわしさを感じ、あらゆるコミュニケーションを遮断して実家で暮らしている主人公が、思い通りの友人を作れる次世代AIサービス「BestFriends.com」にのめり込んでいく物語です。